

Vol.100 9月定例会号

# さかお町議会

2024.11.1 発行 高知県佐川町議会



100号記念特集・・・・・・・・・・ P2  
令和5年度決算・・・・・・・・・・ P4  
令和6年第2回臨時議会・・・・・・ P12  
9月定例会：一般質問に9人・・・ P13  
地域でがんばる：高知県立佐川高等学校  
「地域マネジメント部」の皆さん・・・ P24



# 議会だより 100号のあゆみ

「議会だより」は記念すべき創刊100号を迎えることができました。今回は100号を記念して、今まで発行された議会広報誌をふりかえり紹介させていただきます。



1999年11月20日に創刊された議会広報。まだ名前がなく、町民から募集しています。請願・陳情のやり方なども紹介されてます。



第2号では、名称が「さくら通信」と決まり、表紙には桜の写真が大きく載っています。住民の写真が多く掲載されています。



2007年6月発行の第30号では、佐川中学校移転工事が始まったことを見出しになっており、当時の注目度がうかがえます。あれはどうなったかも始まりました。



2022年2月発行の第89号から、表紙全面をカラーページで編集し、さらに第98号から2ページ増やし、見やすい議会だよりをめざしています。

※画像は95号

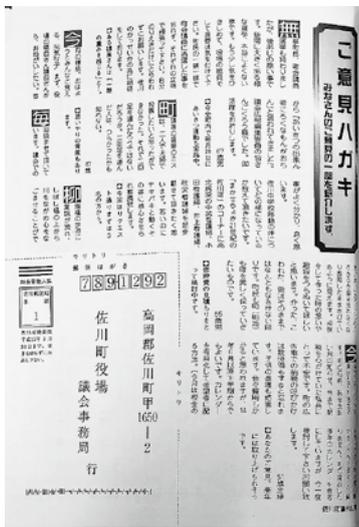


2014年5月発行第58号から表紙の写真がカラー印刷になりました。裏表紙の「ちいきでがんばる」が定着してきています。



2007年12月発行の第32号から議会広報の名称が「議会だより」になりました。町民からの「佐川町へのラブレター」の企画も続いています。

# 創刊期からの気になる!! 【特集・コーナー】



創刊期は「ご意見ハガキ」が印刷されています。内容も議会、行政への苦言、提言など、素直に載せてあります。答弁もあり、住民との対話が大切にされています。



創刊号には、重要な住民要望手段である「請願・陳情」のやり方、解説も載っていました。住民として議会に直接参加できる仕組みの解説は大事です。



町村合併に関する住民アンケートの企画。賛成・反対両方の意見をしっかりと伝えていきます。町民のアンケートは反対が多数で、実際に合併は立ち消えました。



佐川で活躍する方からの一言を載せているコーナー。とても強い佐川愛を感じます。なかには今もバリバリ活躍されている方も!



100号記念の集合写真

議会広報編集委員長 岡林哲司

議会広報が100号を迎えたことを記念し、今回の特集を企画しました。これまで紙面へのご協力・ご愛読いただいた皆様に心より感謝申し上げます。私たちは、「町政の動き・議会の活動をわかりやすくお伝え」し、住民の皆様と議会、そして町政をつなぐ架け橋として、引き続き努力してまいります。今後も多くの方にご参加いただきながら、町政発展の一助となる、読みやすく親しみやすい広報紙面を心がけ、編集してまいります。応援よろしくお願いします。

# 令和5年度 一般会計・特別会計の決算を認定！

令和6年9月定例会

9月定例会は、9月6日から13日までの会期で開かれました。

令和5年度決算の認定のほか、令和6年度補正予算など、認定8件、議案13件、同意1件、報告4件を審議し、採決の結果、全件を全員賛成で認定、可決しました。

## 令和5年度決算より

◆一般会計 歳出総額

**87億9,851万8千円**

病院・水道・各種保険会計など

◆特別会計を含めた歳出総額

**144億5,031万5千円**

## 一般会計

前年の決算額と比較すると、歳入2億6千218万8千円余りの減額、歳出1億7千438万3千円余りの減額となっている。対前年度比が高い費目の主な増減要因は、次のとおり。

**歳入** 町税では、町民税の個人

の現年課税分の増は、景気回復による所得割の増額によるもの。地方交付税における普通交付税の増は、社会福祉費や包括算定経費の増額などによる。国

庫支出金の減は、道の駅建設の財源及び新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金等の減額による。県支出金の増は、地域振興対策交付金、放課後児童クラブ施設整備事業補助金の増額。町債の減は、道の駅整備事業費の減額。

**歳出** 総務費の増は、地域振興

基金積立金、減債基金積立金の増額。

民生費の増は、重層的支援体制整備事業への移行準備事業、障害者地域生活支援事業委託料の増額。

農林水産業費の増は、園芸用ハウス整備事業補助金の増額。

商工費の減は、牧野富太郎博士顕彰事業関連委託料、道の駅建設工事費の減額。

消防費の減は、災害対策設備等工事の減額。

## 特別会計

各特別会計の決算額は、各会計の決算年度の事業概要等を紹介します。

### 国民健康保険

年度末の加入世帯は1千856世帯で、前年度末と比較し55世帯減少している。また、被保険者数は2千718人で、前年度末と比較し100人減少している。



## 学校給食

当年度の児童・生徒数は885人で、前年度と比較し43人減少している。また令和4年度からの給食費無償化に伴い児童、生徒等の給食負担金を、一般会計からの繰入金で賄う決算となっている。給食負担金の徴収率は100%となっている。



物価高でも品質は維持!

## 農業集落排水事業

加入状況は、区域内戸数187戸に対し、加入戸数は158戸となっ

ており、加入率は84・49%、人口ベースでは、85・92%となっている。

## 介護保険

第1号被保険者は4千883人で、前年度末と比較し21人減少している。また、認定者は962人で、前年度末と比較し39人減少している。

## 後期高齢者医療

年度末の被保険者は2千800人で、前年度末と比較し、40人増加している。

## 水道事業

事業収支は、純利益3千94万6千円の黒字決算となっており、継続的に利益が計上できている。普及率は91・22%、年間有収率は68・37%となっている。

## 病院事業

事業収支は、新型コロナウイルス感染症が感染症法上の2類から5類へ移行したため、患者の受け入れをした医療機関への補助金収入がなくなり、純利益2千240万8千円の赤字決算となっている。

年間取扱患者数は、入院患者3万557人、外来患者は、5万1千645人となっている。介護老人保健施設の利用者は、4千204人。また、デイケア・デイサービスは、さくら荘3千961人、斗賀野荘5千118人となっている。

## 町の借入金

町債の新規発行額は、一般会計が、約9億5千963万円、特別会計の合計が、6千910万円となっている。

また、令和5年度末の未償還元金は、両会計合計で、約91億8千897万円となっており、前年度末より約2億8千304万円の増加となっている。

## 町の基金

基金の状況は、一般会計、特別会計合計の令和4年度末現在高が、64億1千882万円余り。年度中の積立額は、約9億4千198万円、年度中の取り崩し額は、約4億8千122万円となっている。令和5年度末の現在高は、約68億7千958万円。前年度より約4億6千76万円の増加となっている。





坂本議員

問 産後ケア委託で支出した決算で105万円の事業内容と利用者数等は。

岡崎健康福祉課長 産後1年内の母子に対して産後うつ予防につながる事業として、助産師等の専門職が心身のケアや育児サポート等の支援を行う。利用者は宿泊型が3人、通所型が5人、訪問型が5人の実績だ。



西森議員

問 地域おこし協力隊の起業支援で、それぞれ3人の主な業種と一人当たり100万円の使途は何か。

電算システムの改修委託とシステム使用料の1年間の支払いとその財源について、電算会社ごとに説明を求める。

岡田まちづくり推進課長 3人の起業援助金の内訳は、2人が自伐型林業である。一人の使途は、作業用の箱バン64万6千円、他に草刈り機、ワイヤロープ、ウインチなど林業用備品、電気ヤスリなどの木工用備品。もうひとかたは、夫婦が協力隊で、今回は奥さんの方が林業で出た木材を薪として利用するピザ窯に48万6千円。もう一人は革製品を加工する職種で、レーザーカッター、彫刻機の購入を補助。



片岡総務課長

住民基本台帳、地方税、国保、介護保険等の社会保障制度等の自治体基幹業務に加え、財務会計、給与管理、人事管理など含む総合行政システムを使用している。

5年度の主な改修は、国の法改正・制度改正に伴うものが5件、ワケチン接種に係るものが2件、給付金関係が4件、システム標準化関係1件、町独自施策が5件で、改修費合計は2千284万5千円。財源は国が1千685万7千円、残りの598万8千円が町の一般財源。

他に戸籍、法務関係

税務、農業、林業、土木、教育、選挙関係システムの使用を併せて5年度決算額は1億1千165万2千円。

財源は国2千125万7千円、県26万3千円、地方債の活用で1千950万円。残りが町の一般財源で7千63万2千円。この一般財源は、交付税の算定基礎経費に含まれている。システム契約先は25社ほどあり、支出額が多いのは、総合行政システムのベンダーで約5千800万円、戸籍システムのベンダーで約1千40万円。



田村議員

問 防犯灯設置補助金36万4千970円に対する総事業費と、新設件数、取替・更新・LED化件数は。また今後の補助金の見直しの予定は。



片岡総務課長

更新とLED化両方設置した自治会を含めて11の自治会に防犯灯設置補助金を交付。事業費59万3千円に対して補助。

新設は6件で事業費47万7千20円に対する補助金は25万円。更新は4件で、事業費6万6千円に対して補助金は6万5千円。LED化は2件で、事業費5万円で補助金は5万円。

補助金の見直しは、令和7年度当初予算を控え、見直しを進めていきたい。



森議員

問 地域公共交通である

くるくるバスの収入と支出について、また特別交付税措置と町の負担はどの位か。

廃止路線代替バスを併せた地域住民の足は、どの程度確保されているか。

岡田まちづくり推進課長

運行の実施に関する支出の総額は、2千506万5千円。うち委託費用は2千190万1千円。運行収入のうち、国庫補助金が347万8千円。運賃・回数券収入が121万8千円。

特別交付税措置は、委託料、補助金等の収入を差し引いた額の8割が措置される。



平成29年ぐるぐるバス  
の運行に伴い、他の公共  
交通機関を含め、町内の  
交通空白地域の解消に努  
めてきた。概ね、確保で  
きて来たと捉えている。  
引き続き、地域の声を聞  
き、ニーズに合った取り  
組みをすすめていきたい。  
。



山本議員

【副】佐川町新規就農研修  
支援事業の対象年齢、支  
援期間、支援額、また今  
までの支援者の総合支援  
者の人数について、詳細  
な説明を求める。

【下八川産業振興課長】令  
和4年度から、それまで  
の経営開始型の支援策に  
代わり経営開始資金とし  
て支援している。  
対象年齢は、現在自立  
就農時に50歳未満の方が  
対象である。支援期間は  
最長3年間、支援金額は、

年間150万円。

支援数は令和3年度ま  
での経営開始型で30人、  
令和4年以降は1名。



令和6年度 一般会計  
補正予算の質疑



西森議員

【副】町史編さん業務委託  
料72万6千円の委託先と  
作業内について。

用地購入費994万円の用  
地取得の目的と場所はどこか。

文化財保存事業費補助  
金21万5千円は、どこへ  
補助金を出し、何を保存  
するのか。

【岡田まちづくり推進課長】

委託先は未定。今回の  
補正予算は、本年度予定  
している町史編さん委員  
会を設置した後に開催す  
る会議において、基本事  
項、資料の体裁、編さん  
体制など、協議に必要な  
資料作成や委員会の運営  
支援業務などである。

公有財産購入費は、現  
在借上げしている四国  
銀行横の観光用駐車場の  
用地購入費を当初予算で  
計上しており、今年度は  
土地鑑定を実施し、評価  
額が決定したので不足額  
の994万円を増額補正し  
た。

【廣田教育次長】文化財保  
存事業費補助金は、国指  
定文化財の竹村家住宅の  
北側勝手口、敷居の腐食  
の修繕を行う補助金であ  
る。

監査意見(要旨)

監査委員 英 益 田 岡  
英 司 益 哲 田 林 岡

実質公債費比率は健  
全化判断比率の一つと  
なっており、本年度は  
5.4%で前年度より1.2ポ  
イント悪化している。  
近年の大規模建設事業  
の財源として、町債の  
借入れを行っておい  
り、毎年の元利償還金  
が増加していくため、  
今後、比率がさらに上  
昇することが予想され  
る。

財務援助団体の一部  
において当該団体の監  
事より内部統制上の不  
備が指摘されている。  
詳細は監査報告後の現  
在において調査中との  
ことであるが、本町と  
しても調査に全面的に  
協力し真相を解明する  
とともに、早急に抜本  
的な改善策を構築する  
ことを求める。  
以上、監査委員の監  
査報告及び意見とする。

令和5年度佐川町一  
般会計の決算額は、歳  
入が約90億8千860万6  
千円、歳出は約87億9  
千851万8千円となつて  
いる。歳入では前年度  
より2.8%、2億6千218  
万8千円の減少、歳出  
では1.9%、1億7千438  
万3千円減少している。  
その結果、実質収支  
は、2億504万9千円で、  
前年度より80万8千円  
の減となっている。

病院事業特別会計で  
は、2千240万8千円の  
純損失となっている。  
これは新型コロナウイルス  
関係の補助金収入  
の減額と医師不足、介  
護事業関係の不振によ  
るものと思われる。  
今後はさらに厳しい  
経営をしいられること  
が考えられ、経営安定  
化に向けて、医師の確  
保や利用者の利便性の  
向上を含めたより一層  
適正な病院運営に努力  
されたい。



# 令和 6 年度予算

## この事業に議会が注目！

9月定例会で、令和5年度の決算が認定されました。議会が注目した令和5年度の事業を紹介します。



質素で可憐

「らんまん」を契機に来町される観光客に対し、佐川町の魅力を伝え、リピーターを確保するための事業を実施。

- ・草花ガイド育成と運営
- ・周遊促進事業（スタンプラリィ、バイカオウレン群生地周遊など）。

### 牧野富太郎博士 顕彰事業

3,740万円



移住相談会の様子

移住希望者の相談対応や空き家活用等による住環境整備などで移住促進を図る。

- ・移住相談窓口の設置
- ・空き家バンク及び空き家改修補助金、お試し住宅の提供
- ・移住相談会（東京、大阪）

移住相談件数101件・移住実績は6組6人・移住者住宅改修費等補助金は6件。

### 移住促進事業

3,040万円



プラットフォームさかわ

障害のある子どもにさまざまな支援を提供する児童福祉法に基づく制度。主に施設などへの通所によつて、日常生活における基本的な動作の指導、生活能力の向上のために必要な訓練、知識技能の付与、集団生活への適応訓練、社会との交流の促進などの支援を行うサービス。

### 障害児通所等 サービス費

7,599万円



たくさんの人出で賑わう

## 佐川町 道の駅事業

3億5,131万円

まきのさんの道の駅・佐川の開業に向けて、運営組織である一般財団法人しあわせづくり佐川への助成及び指定管理による運営を行う。また、併設した遊具公園の整備を実施する。

【令和5年度実績】（おもちゃ美術館・テナント含む）

- ・レジ通過数 31万6千人
- ・売上 3億9千316万円



川内ヶ谷上での整備工事現場

## 飲料水供給施設整備 補助事業

6,880万円

飲料水の確保に困窮している小規模集落への施設整備等により、住民が安心して暮らせる環境を整える。令和5年度は2地区で整備を行った。

- ・古畑地区  
対象戸数 9戸（18人）
- ・舟床地区  
対象戸数 4戸（10人）
- ・工事設計書作成委託業務  
2箇所分 44万円



耐震対策は早めに

## 木造住宅 耐震化支援事業

9,392万円

南海トラフ地震対策を推進するため、耐震診断や耐震工事など耐震対策の補助を行う。

- ・耐震診断委託料を支援
- ・耐震改修設計費補助金
- ・耐震改修工事費補助金
- ・戸別訪問等により事業の積極的なPRを行い、着実に木造住宅耐震化の促進につながっている。



新しいナウマンクラブの室内

## 放課後児童クラブ 施設整備工事

1億2,966万円

- ・木造平屋で延床283・69㎡
  - ・児童クラブ室が3室あり、各定員35名
  - ・静養コーナーが3箇所
  - ・倉庫
  - ・多目的トイレ・男女トイレ
- これまでのトイレの問題も解消された。

# 9月 補正予算ピックアップ

## 木造住宅耐震化支援事業

3千884万3千円

令和6年1月1日の能登半島地震発生を受け、住民の住宅耐震に対する意識向上に伴い、想定を上回る申請状況となったため。



石川県中から

## 代替衛星通信サービス導入補正

221万8千円

佐川町では災害に備え4基の衛星携帯電話を配備していたが、人工衛星機器の不具合によりサービスの提供停止となったため、代替の通信サービス、端末購入費の予算を計上している。



## 霧生ヶ丘団地緑地公園の復旧工事

737万円

佐川町上郷の霧生ヶ丘団地緑地公園の施設構造物の変状に対する施設復旧工事費にかかる補正。



## 道路橋梁維持費

872万3千円

令和6年6月に損傷を受けた永野地区の二重橋防護柵復旧工事にかかる補正。



## 町史編さん業務委託費

72万6千円

40年ぶりとなる佐川町史編さん業務への委託費。令和12年までの継続事業となっている。

### いまさら聞けない？ 議会の用語解説

#### 【一般会計】

一般会計とは、自治体の基本的な行政サービスなどに関連する事業の収入と支出を管理・執行するための会計です。議会に関連する予算も一般会計に含まれます。

#### 【二般質問】

一般質問では、議員が町長や執行部などに対して、行政運営や政策に関して質問ができます。

#### 【特別会計】

特別会計とは、特定の目的や事業に関して収入と支出を分けて管理・執行するための会計です。佐川町では国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療、学校給食の特別会計に加え、公営企業法に基づき、病院事業、水道事業、農業集落排水事業の特別会計があります。

佐川町議会では、1人の議員の質問の持ち時間が60分で、答弁の時間は含まれません。質問項目は、あらかじめ執行部に対して通告をしておく必要があります。それぞれの市町村議会によって、細かいルールや議会の流れが違います。佐川町の議場は傍聴席を除き、土足厳禁となっていますが、県下でも珍しいルールとなっています。

#### 【補正予算】

年度の初めに決められた「当初予算」では予測できなかった状況や必要な経費に対応するために、

#### 【お詫びと訂正】

議会日より「さかわ町議会」99号において、次のとおり誤った表記がありましたので、訂正いたします。

4ページ目、下から2段目の中央あたり

【誤】「ドローン導入や」

【正】「ラジコン型や」

ご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

今後とも、皆様に正確な情報をお届けできるよう努めてまいりますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

議会広報編集委員長

岡林 哲司

## 議員各位の意思表明

賛否表（令和6年9月定例会）      ○：賛成      ●：反対      -：議長      欠：欠席

	齋藤光	岡林哲司	山本和輝	田村幸生	橋元陽一	宮崎知恵子	西森勝仁	下川芳樹	坂本玲子	森正彦	松浦隆起	岡村統正	永田耕朗	藤原健祐
佐川町教育委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
令和5年度佐川町一般会計の決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
令和5年度佐川町国民健康保険特別会計の決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
令和5年度佐川町学校給食特別会計の決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
令和5年度佐川町農業集落排水事業特別会計の決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
令和5年度佐川町介護保険特別会計の決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
令和5年度佐川町後期高齢者医療特別会計の決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
令和5年度佐川町水道事業会計の決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
令和5年度佐川町病院事業特別会計の決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
令和6年度佐川町一般会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
令和6年度佐川町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
令和6年度佐川町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
令和6年度佐川町介護保険特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
令和6年度佐川町水道事業会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
令和5年度佐川町水道事業会計利益剰余金の処分について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
佐川町手数料条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
佐川町印鑑条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
佐川町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
さかわ発明ラボの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
特別職の職員の給与及び報酬並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
佐川町立図書館条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
高知県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○

# 令和6年 第2回臨時会

第2回臨時会は、8月14日に開催され補正予算案1件、条例改正案1件、工事請負契約締結に関する議案1件、合計3件を審議し、採決の結果、全件を可決した。

令和6年度佐川町一般会計補正予算(第2号)は、物価高騰対策費に係るもので5千519万4千円の増額であり、補正後の一般会計の歳入歳出の総額は、93億3千992万4千円となった。

特別職の職員の給与及び報酬並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定については、元高北病院勤務の職員が公務中に行った信用失墜行為に対する懲戒処分に関して、その責任の重大さを重く受け止め、町長の給料1カ月を10分の1減額するもの。

工事請負契約の締結に

については、川内ヶ谷1飲料水供給施設整備工事である。

## 議案質疑

議案第58号 特別職の職員の給与及び報酬並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部改正について

西森議員 今の高北病院は、平成22年4月から地方公営企業法が全部適用される、独立した病院となっている。こうした病院では、人事権をはじめ経営権など、全ての権限が管理者に委ねられている。

町長に高北病院の経営に参画する権限や、人事権、また業務の指揮命令権などあるのか。

町長は、就任以来、病院から重要な案件で相談を受けたことがあるか。

業務推進にあたって、決裁書類などは稟議されているのか。この議案提

出にあたり、国や県に行政実例などがあつたのか。

また法律の専門家には相談したのか。

片岡町長

重要な案件として、一般会計からの繰り出しについて相談を受けた。またドクター確保で、各病院、医療センター、高知大学医学部へ一緒に伺った。

宮本病院事務局長

町長は高北病院の開設者であり、設置条例で設置及び経営の方針を定めている。

予算決算の原案の作成を病院の方で行い、承認等は町長が行う。ただ決裁書類全てを決裁しているわけではない。主要職員の任命は、事前に町長の同意を得て決裁している。

経営に関して必要がある場合は、病院業務の執行について、町長は必要な指示をすることができ

る。

片岡総務課長

今回の減給についての行政実例は、職員が飲酒運転などの道路交通法違反、また信用失墜行為を行った場合等に、町長等の特別職の減給を行っている件を参考にした。弁護士に相談はしていない。

## 討論

反対討論 西森議員

経営権や人事権、その他すべての権限が管理者たる院長に委ねられている。

佐川町のイメージダウンは、否めないが、町長が今回の職員の不祥事の責任を負う合理的な理由がないので、反対する。

賛成討論 岡林議員

町長が職員の町の信用失墜行為に対して責任を負うと判断し、減給することについて賛成する。

## 議員各位の意思表明

賛否表 (令和6年第2回臨時会：8月14日)

○：賛成 ●：反対 -：議長 欠：欠席

	齊藤光	岡林哲司	山本和輝	田村幸生	橋元陽一	宮崎知恵子	西森勝仁	下川芳樹	坂本玲子	森正彦	松浦隆起	岡村統正	永田耕朗	藤原健祐
令和6年度佐川町一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	-	○	○	○
特別職の職員の給与及び報酬並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	欠	○	●	○	●	●	-	○	○	○
工事請負契約の締結について(川内ヶ谷1飲料水供給施設整備工事)	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	-	○	○	○



西森 勝仁 議員

問 今後起る南海地震は阪神の50倍、東北の11倍と言われる巨大地震であり、佐川町の被害想定は、死者90人全壊家屋1千400棟となっている。

## 問 どうする自治会未加入者の災害難民

答 加入は個人の自由



このため各自治会（自主防）では食糧や水の備蓄を始め、炊き出しなどの準備を進めているが、全て自治会の会費のため未加入者は用意していない。また、携帯電話の充電にしても対象外である。

片岡総務課長  
加入は大変重要と認識しているが、これは個人の自由であり役場から通知を出すのは困難である。

## 問 どうなる身寄りのない高齢者の不安と死後

答 町の納骨堂に埋葬

問 身寄りのない独居高齢者は、保証人や連絡先がないことで、医療の同意や入院、また死後のことなどについて大変不安に思っている。

今、町内にこうした高齢者は何人いるのか。また、こうした人たちの不安や死後はどうなるのか。



岡崎健康福祉課長  
独居で75歳以上の高齢者は1千222人おり全世帯5千934中約20%にあたる。また、死後に葬祭人がいない場合は、町の納骨堂に納める。

宮本病院事務局長

身寄りのない人は、保証人がいなくても、高北病院での入院加療が必要であれば調整の上、入院ができる。

## 問 どうする不足するヘルパー問題

答 委託して養成

問 新聞報道によると、県下のホームヘルパーはあと10年もするとほとんどいなくなると言っていますが、これは大問題である。

今、町内でヘルパーのお世話になっている人は何人いるのか。また、ヘルパーは足りているのか。今からすぐ、一人でも二人でも養成していくべきではないか。



岡崎健康福祉課長

ヘルパーを利用している人は121人おり、そのうち町内事業は84人が利用している。

ヘルパーは27人いるが、今のところ直ちに困っていることはないと思われる。

片岡町長

ヘルパーは、在宅介護の最後の砦であり養成してくれる事業所があれば委託して養成する。



坂本 玲子 議員

## 問 0～2歳児の保育料無料化を

### 答 来年度からすべての第2子の保育料無料化

○ 人口減少対策には佐川町に住む人が住んで良かったと思える施策を充実させていくことが大切だ。

子育て支援では国が3～5歳児の保育料無料化を実施している。0～2歳児保育料無料化されれば子育て世代は大いに助かる。  
仁淀川町や日高村が実施している0～2歳児保育料無料化を佐川町でも実施してはどうか。

岡崎健康福祉課長

0～2歳児の保育料の無料化には多くの財源を必要とする。

少しでも保育料の軽減を図るため、第2子については、今は同時入所の条件がある。これを撤廃し、すべての第2子の無料化を来年度から実施したい。



## 問 パートナーシップ制度の導入を

### 答 制度を導入する

○ 人間の性のあり方は多様でその性のあり方が違うために、不自由な生活を強いられている方がいる。  
パートナーシップ制度は、同性同士の結婚が認められていない日本で、自治体が独自にLGBTQカップルに対して、結婚に相当する関係とする証明書を発行し、様々なサービスや社会的配慮を受けやすくする制度だ。



誰もが自分らしく安心して暮らし、生き生きと活躍できる町にするためパートナーシップ制度の導入を求める。

片岡総務課長

本年度中に体制を整え、令和7年度上半期中を目標に、制度の導入を進めていきたい。

## 問 お試し研修用ハウスの導入を

### 答 導入・整備していく

○ 農家の高齢化が進み、農業への新規参入を増やすことは佐川町の大きな課題だ。  
若い人がハウス農家を始めるには多額の費用がかかり、それが大きな障害となっている。  
お試し研修用ハウスがあれば自分の可能性を試すことができ、新規参入者を増やせる。お試し研修用ハウス制度の導入が必要だ。

下八川産業振興課長

園芸用ハウスの整備には多額の費用が必要で、新規就農者にとって非常にハードルが高いものになっている。研修用ハウスの整備は新規就農者を確保する上で非常に有効である。

町としては、まずイチゴのハウスを試験的に整備し、問題なく運用できればニラについても関係者と協議する。



技術取得に必要

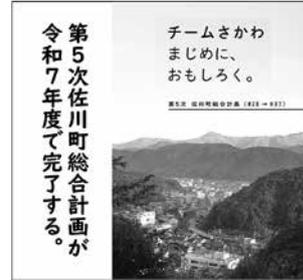


橋元 陽一 議員

問 第6次総合計画の策定に向けて、職員での策定チームを編成するの

## 6次佐川町総合計画の策定スケジュールは

答 今年度中にアンケート調査とワークショップ開催を予定



コンサルタントへ委嘱するのはいつか。住民参加としてのアンケートやその規模、ワークショップをどのように進めるのか。第5次の産業別就業別人口データ分析などを活かし、これまでの町内への移住者の年齢別、男女別、移住の理由と時期、職業などを分析して、世代を超えて住み続けるまちづくり構想を情報として発信しつつ。

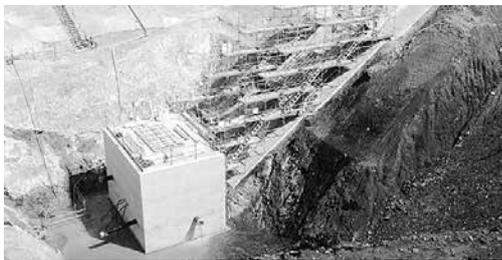
岡田まちづくり推進課長 今回は職員の策定チームは編成しない。公募型プロポーザルで審査会を行い、(株)ぎょうせいを受託候補として選定し、契約への協議をすすめている。今年度中に、アンケート調査、町内5地区でのワークショップで、第5次総合計画の振り返りなどを行う予定だ。令和7年度は、職員研修や関係団体のヒアリング、第6次計画に向けた町内5地区でのワークショップ、12月頃に素案を策定し、翌年1月にパブリックコメントで意見を募集し、計画に反映させてまとめていく考えだ。地域おこし協力隊や移住相談を受けた以外の転入者の状況は把握できていない。国勢調査や統計調査などデータ分析をしながら、次期計画に反映させていきたい。

## 新産廃施設の地下水・湧水 台風10号で変化は

答 確認されていない

問 台風10号の大雨で測定された建設現場での最大時間雨量と総降雨量は、どのくらいか。南側斜面でスレーキング発生や地下水・湧水箇所の変化はなかったのか。施設現場の底で集水ピットが建設されているが、滞留する雨水の影響はなかったのか。環境保全協定書第12条にある廃棄物処理の種類について、変更した経過

の説明を求める。次回の整備専門委員会はいつ開催予定か。 真辺住民課長 気象庁が公表した佐川町の観測所での観測結果は、8月26日から31日の間で、最大時間雨量は42mm、総降雨量は373・5mmだった。台風通過後の確認でスレーキング、湧水箇所、地下水の流出方向に変化はないと報告を受けている。



建設すずむ集水ピット

集水ピットの建設内に滞留した雨水は、排水ポンプで汲み上げ濁水処理し、水量調整して排水し、長竹川、日下川への流量の影響はなかったと認識している。協定書の変更は、石綿含有廃棄物を汚泥に含むとした国の法令上の取り扱いの変更に伴い、令和6年3月1日付で変更した。変更については昨年12月に町長、議員へ、また加茂地区の説明会で説明した。次回の整備専門委員会は、今度中に開催予定だ。

その他の質問 ・子どもたちの生活リズム改善の取り組みで、保育、小中学校でどんな変化が表れてきているか。



森 正彦 議員

## 問 新図書館 運営方針を聞く

### 答 5つの基本方針を定めている

廣田教育次長

佐川町立図書館では、

運営について、佐川町新文化拠点運営基本計画において5つの基本方針を定めている。

①一人ひとりが心地よく、自由に情報知識に触れられる環境を保障する。

②学び合いのサイクルの中心として、町内外におけるネットワークを広げる。

③佐川ならではの地域資源を生かす蔵書と情報環境を実現する。

④誰にでも開かれた場とし、利用に困難のある

方々の個々の事情に配慮する。

⑤町民と協働して運営していく場とする。基本方針としてエントランスの壁面には分かりやすい言葉で表示する。

以上が基本方針であり、新図書館では、町民の知りたい、学びたい、やってみたいを図書情報資源で支える。そして地域情報ネットワークの中心となり、町民に寄り添うとともに、町の連帯と文化の発展に寄与していく。



町立図書館さくと館内

図 町民の待ちわびた新しい図書館がもうすぐ完成となる。  
新図書館「佐川町立図書館わくわく」の運営の基本方針を聞く。

## 問 高齢者の見守りネットワークを中止した理由と今後は

### 答 メンバーが高齢化し継続が困難

問 高齢者等の見守りネットワーク事業が令和6年度実施されていない。

一人暮らしの方や高齢者夫婦のみの世帯、また障害のある方の平常の暮らしを見守り、異状を感じたら素早く対応するための大事な情報ネットワークである。

中止した理由と今後の方策を聞く。

岡崎健康福祉課長

この事業は令和6年度休止という形になっている。

ネットワークは平成18年度から取り組んでいる事業で民生児童委員、福祉協力員、JAにこの協会、ふれあいサロンの協力が集まって地域の見守り対象者について情報



すばやい対応を

共有と支援、関係者とのつなぎを行っていた。

休止については令和5年度にJAにこの協会が

ネットワークから脱退、サロンの協力員もメンバーから外れたこと、福祉協力員や他のメンバーも高齢化して運営の継続が限界を迎えていた

ことで、社協とも話をし

新しい形は現在検討しているが、誰もが見守り、見守られる関係となり、自分ごととしてとらえやすい防災活動を軸に、地域の見守り体制を構築していきたいと考えている。



下川 芳樹 議員

問 新聞報道で県内訪問介護事業所の閉鎖が記事に。現在、訪問介護を支える町内事業所は民間が1カ所。町は令和6年度から第9期介護保険事業

岡崎健康福祉課長 介護事業の継続性については持続可能な運営ができるように、事業者の支援をしていかなければならないと考えている。介護を受けられなくなる事態を避けるため、行政として努力する。ヘルパーの養成・人材確保は、町内事業者を含めて養成研修をやる事業所を早急に探し、積極的にお願したい。

### 問 町の介護保険事業計画の実効性は

答 持続可能な運営ができるよう事業者を支援



計画を策定しているが、事業所の存続とヘルパー確保をどのように考えているか。 被保険者である町民約8千600人のために、計画にある令和22年を見据えた中長期的なサービスの実効性について問う。

### 問 コロナワクチン予防接種、6年度以降の対応は

答 6年度は任意接種と定期接種で



問 令和6年度以降の、町が行うコロナワクチン予防接種への対応について問う。 岡崎健康福祉課長 令和6年度からは任意接種で誰でも打てるが、全額自費となっている。重症化リスクの高い65歳以上と、60歳から64歳で基礎疾患のある方は、予防接種法に基づく定期接種を実施する。

本年度の対応として、県内においては10月1日から翌年1月31日までを予定。自己負担は3千300円となる予定である。令和7年度以降の対応は決まってい

### 問 バイカオウレン群生地への支援は

答 30万円で3カ所の予算計上

問 これまでの取り組みが成果を上げ、多くのリピーターを獲得しているバイカオウレン群生地への支援はどうか。 7年度以降の予算措置はどうか。群生地をつなぐシャトルバスの運行は、継続して実施するかを問う。



観光の一翼を担う

岡田まちづくり推進課長 本年度は、1カ所30万円、3カ所の予算を計上している。町内の群生地をめぐるバスの運行は、本年度は観光協会に委託し計画を進めている。 7年度以降についても担当課としては継続したいという思いだ。地域の方も借りながら、年間を通じて観光客が来て楽しんでもらう事業に取り組みで行きたい。

その他の質問  
・県道岩目地西佐川停車場線の事業進捗状況について



宮崎 知恵子 議員

問 佐川高校の今後について聞い。

教育は、森を作る植林に似て、教育の質が高まれば国を支える人材が増え、質が下がれば我が町の未来も厳しくなると思う。

## 問 佐川高校の今後について

### 答 中学校と連携を深めながら有効な施策を模索

文教のまち佐川として何をもって教育ととらえるか。佐川町においては多くの稀有な人材が輩出され、学びに対する姿勢が人生を切り開く。知的好奇心、夢や志、使命感で子どもたちは高いモチベーションを提供できると考えるが、考えを伺う。

片岡町長

町の姿を表すものは教育で施設の充実、子育て支援、郷土の未来を担う人材の育成と思う。

引き続き、ふるさと教育さかわ未来学、新図書館の整備に取り組む。

濱田教育長

恵まれた教育的風土と地域資源を生かし、中学校と佐川高校との連携を深め交流を促進しながら、有効な施策を模索していくことと考える。



高校教育に求められるものは

## 問 「小さな拠点」の考え方は

### 答 町内4カ所の集落活動センターで取り組んでいること

問 梶原町では、高齢化や人口減少が続く中、地域の特性に合わせ多様な挑戦を進め補助金頼みの地域社会から脱し、小さな集落レベルの経済活動を盛り上げる地方自治体のあるべき姿に取り組んでいる。

佐川町ではどうか。

岡田まちづくり推進課長

梶原町と同様、町内4カ所の集落活動センターが、小さな拠点として、地域でのイベントや各地区の伝統文化の継承事業、集落の維持再生に取り組んでいる。

地域の課題やニーズを収集し直販市など一定の収益もあげている各地区、地域住民が主体で地域や世代を超え連携を図り、楽しみを見いだし安心して暮らせる取り組みをしている。今後も経済活動となる収益事業も含め要望に取り組む。

## 問 保険証廃止への対応は

### 答 マイナカード未登録の方へ資格確認書を郵送する

問 年末に予定されているマイナ保険証及び保険証普及に伴う保険証廃止について、本年12月2日以降強制的にマイナ保険証を利用しなければならぬと思っている町民の方も多く、不安を抱えている。

マイナ保険証、資格確認書を取得するかは任意のはずだが、取り扱いはどうのようになっていくか。

真辺住民課長

マイナンバーカードの取得や保険証の利用登録は本人の意志で、強制ではない。

マイナンバーカードを取得していない方、保険証の利用登録を行っていない方は、本人の申し出や申請によらず令和7年



8月1日から使える資格確認書を郵送する。今年11月の広報誌に掲載する予定。なお健康保険や共济組合では有効期限がないので取り扱いには違いがある。

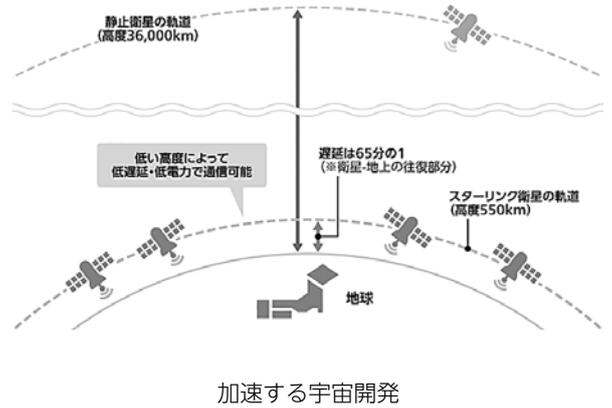


齋藤 光 議員

**問** 能登半島地震では大規模な通信の途絶により、救助や復旧に大きな影響を与えた。佐川町役場では大規模

## 問 低軌道衛星通信 災害対応用に導入を

**答** 詳細を研究し、検討していく



な通信の断絶などがあつた場合に、国や県に救助要請や被害状況を伝える通信手段はあるか。そもそも一つの手段として地上との距離も比較的近く遅延も少なく、通信も安定してることがメリットと言える低軌道衛星回線を利用した通信手段を佐川町でも導入をしてみているか。

の市町村、消防本部及び関係機関と、地上系と衛星系の二重化により通信体制が確保されている。そのほか町は平成26年度に衛星携帯電話を4機整備していたが、本年8月末をもって通信サービス提供終了の通知があったことに伴い、本議会にこのサービス導入に係る補正予算を計上している。導入費用や通信費などの詳細を研究し、導入対象の通信サービスとなるかを検討していく。

## 問 佐川高校の入学者数と今後について

**答** 令和6年度は26名の入学 今後の減少も危惧されている

**問** 佐川高校のこれまでの入学者の推移と今後の予測について、そして佐川町として佐川高校存続に向けて、どのような取り組みを行っているか。



地域にねがす佐川高校

にかけての入学者数は全日制でそれぞれ32名、36名、45名、37名、26名となっている。今後の予測として、平成30年に県教委が示した推計では、高吾地区の中学校卒業生が減少する見込みで、これに連動して入学者数が減少することが危惧されている。高校存続については、中学校と高校との交流と連携を進めて、進学意欲を高める取り組みを実施している。

片岡町長 佐川高校存続に向けては、義務教育段階での子育て支援に努めるとともに、普通科は佐川高等学校を後援する会、定時制では佐川高校定時制教育振興会を通じて支援をしている。さらに、仁淀川流域の町村では、佐川高校を応援する機運を一層醸成させていき、県当局にも様々な場面で佐川高校の存続と活性化について働きかけていきたいとも考えている。



田村 幸生 議員

## 問 新たな圃場整備への取り組み

### 答 中心になる方へ勉強会を行う

問 佐川地区の県営圃場整備に学ぶ、新たな圃場整備「川内ヶ谷地区・九反田地区・柳瀬地区」への取り組みについて。

下八川産業振興課長  
現在、実施している県営圃場整備は、令和7年度の工事着手に向けて詳細設計を行っている。

この事業は、区画整理の要件が20畝であり、対象農地の担い手への集積要件は50%以上で計画しているが、今年度の事業から集積率が引き上げられて80%になっている。  
圃場整備には、いくつかの種類があり、①20畝を要件にするもの②10畝を要件にするもの③狭地なおしによる区画整理を行うものがあり、それぞれ



柳瀬から川内ヶ谷方面を望む

要件が違うので、地域の圃場整備を進めていく中

心になる方を集めて勉強会を開催していく。

## 問 佐川高校の魅力化・存続への取り組み

### 答 魅力化・入学者増へ

#### できる限りの支援を

問 佐川高校の今年の入学者数は26人で大幅な定員割れとなっている。入学者が20人を下回る」と統廃合の対象になってくるかが明らか。

中高一貫教育や地域みらい留学制度への取り組みなど存続の手だてや、高吾北地区町村との連携について伺う。

片岡町長

魅力ある学校づくり、入学者の増加につながる取り組みに対して、できる限りの支援をしていく。

濱田教育長

中高一貫教育は、学力面や人格形成で効果があるが、入学者が仁淀川流域を中心に、町立中学校にとどまらないため一貫性の追求には困難さがある。



佐川高校は地域の宝

さかわ未来学などで連携を深め、生徒の理解を進め進学意欲を高める。地域みらい留学制度は、佐川高校に何が求められ、どういう方向へ向いていくのか議論し、その選択肢の一つとして考えていく。

27万円の予算を計上している。

片岡町長

佐川高校の魅力化と存続は、高吾北地区において重要なことと考える。高校や県教育委員会、関係町村と連携を図っていく。

片岡総務課長

町からは、分担金として地域に根ざした佐川高校を後援する会へ20万円、定時制教育振興会へ

#### その他の質問

・スズメバチ駆除への窓  
□対応について



岡林 哲司 議員

## 問 介護難民発生だけでなく 経済的な影響も大きい

### 答 介護と雇用を守るため 町として出来るだけの取り組みを

問 前回の質問と提出した意見書の経過並びに、高知県議会が国に提出した意見書に対する国の動きを把握しているか。

町内訪問介護事業所がゼロになった場合、介護難民が生まれるだけでなく経済にも影響がある。介護保険事業の年間約15億円のうち訪問介護事業への支出額の内容を伺う。



介護保険特別会計のうち、訪問介護事業では5千600万円、関連事業を合わせると1億円は超える。経済的な影響は大きいと思う。そういった観点も含め、利用者が介護サービスを受けられなくなる事態が起こらないよう事業所の支援をしつかりしていきたいと思っている。

片岡町長

ヘルパー養成講座を引き受けていただけるところがあればお願いしたいと考えている。

町内に事業所があることで、人口減少対策にもつながっていくと考えている。介護と雇用を守るため、町として健康福祉課、高知県と協議をし、取り組んでいかなければならないと思っている。

岡崎健康福祉課長

経過として近隣の自治体や県へ情報収集をしているが、具体策はない。国の動きは、町には情報が入っていない。

## 問 佐川高校、統廃合猶予なし まず地元からの動きを

### 答 流域首長は現状把握している 県教委と協議していく

問 佐川高校の統廃合まで猶予がないと感じる。中山間地域再興ビジョンの目標としても仁淀川流域の町村にとって、佐川高校の存続は非常に重要なミッションである。

小中学校におけるさか未来学で地域に学び、そのつながりの中で佐川高校の魅力が伝わり、進学者が増えないものかと考えている。

岡田まちづくり推進課長

人口減少対策の中で都市部などからの受け入れにも取り組んでいる。魅力化にともない、県外から受け入れるのも方法の1つだと思う。

片岡町長

佐川町単独での補助は限りがある、幾らお金を出しても生徒数を増やすのは無理だと思う。佐川高校の状況は流域の首長で話し、皆さんわかっていく。県の教育委員会と協議しながら色々な意見を聞く。それと

濱田教育長

生徒の進路選択が非常に多様になっている。

もに、学校自体がもっと佐川高校をPRして生徒の確保に努めていただきたい。

先進地の活動について、まちづくりに活かせる部分があると思うので、教育委員会だけでなく関係課長と、一緒に勉強していきたい。



未来へつなごう佐川高校

#### その他の質問

- ・町営住宅の駐車場不足の解消を
- ・ブラジルからの交流訪問団歓迎の予定について
- ・住民課の職員定数について
- ・道の駅の豪雨・浸水への対策について

## 高吾北組合議会

9月4日、高吾北広域町村事務組合議会第三回定例会が開催されました。

議案は、令和5年度高吾北広域町村事務組合一般会計等歳入歳出決算の認定について、高吾北広域町村事務組合組合長等の報酬及び旅費に関する条例の一部を改正する条例1件、令和6年度一般会計補正予算案などを含む補正予算案4件で、いずれの議案も原案のとおり可決されました。

条例案では春日荘利用者自己負担金において職員の不適切な公金管理により多額の未収金が発生した事案に対して、管理監督責任により組合長及び副組合長の報酬を3カ月間支給停止とするものであります。監査報告にも公金管理体制の見直し及び意識徹底を図ることを厳しく指導されました。

また組合長の諸般報告の概要では、高吾北消防の救急搬送状況は昨年度と比較すると件数ではさほど変わらないが、熱中症の救急搬送が倍増。新型コロナウイルス陽性者の搬送も大幅に増加したとのことでした。

## 日高村佐川町 学校組合議会

9月20日、日高村佐川町学校組合議会が開催されました。

議案は学校組合教育委員の選任同意について2件、令和5年度学校組合一般会計歳入歳出決算の認定について、令和6年度学校組合一般会計補正予算1件であり、いずれの議案も満場一致で可決されました。

## 読まれない議会だよりに出す意味なし！

令和6年度町村議会広報研修会 報告

9月25日に東京都内で開かれた町村議会広報研修会に参加しました。

今回は、3人の講師による以下のテーマでの講演がありました。

文字や文章をシンプルにまとめ、写真やデザインにより、見やすく理解しやすい内容にすること、町の広報と重複する同じ内容は極力避け、住民参加の機会を増やす、というようなお話でした。

特に、埼玉県寄居町議会広報公聴特別委員会委員長の鈴木詠子氏による

「読まれない議会だよりに出す意味なし」というテーマでの講演は、実際の事例を交えた具体的な内容で、多くのことを学ぶことができました。

寄居町議会では、議会だよりの作成に全議員が積極的に関わっており、「町民の生の声」を反映させることで、住民自治の窓口として機能しています。また、議員にとっても議会改革の重要なツールとして位置付けら

れています。

鈴木氏は、「読まれない議会だよりに出す意味はない」という信念のもと、今後も町民にとって魅力的な読み物としての議会だよりを作り上げることが重要であると語り、挑戦を続けていく姿勢を強調しました。

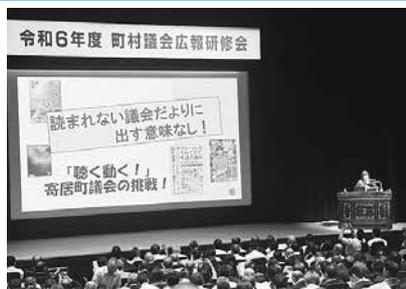
### 【まとめ】

今回の広報研修会を通じて、改めて「読まれる議会だより」を作るためには、議会からの一方的な情報発信ではなく、町民の皆様の声を反映させることが重要であると強く感じました。議会だよりは単なる報告書ではなく、町民と議会をつなぐ大切なコミュニケーションツールです。

これからも内容やデザインに工夫を凝らし、よ

り多くの方々に手に取っていただける魅力的な広報誌を目指します。誰もが分かりやすく親しみやすい誌面を追求し、常に進化する議会だよりをお届けできるよう取り組んでいきます。

今後とも、町民の皆様からのご意見やご感想をお待ちしています。皆様とともに、よりよい議会だよりを作り上げていきたいと考えていますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



# あれはどうなったか？

あの質問のゆくえ



2024年4月開設  
3室（各定員35名）多目的トイレ  
男女トイレ 静養コーナー3室

**問** 佐川小学校の放課後児童クラブナウマンクラブの改修・新築に向けて

佐川小の学童の児童・職員が使えるのは外のトイレで、しかも長期間ドアがない状態だ。早急に改善を。

2021.12月一般質問（岡林議員）

**答** トイレが使えないのは理解できない。教育委員会、学校と協議し、対策をとる。

ナウマンクラブの新築工事設計委託料が予算化された。建設はいつか。どこに建てるか。

2022.3月予算質疑（坂本議員）

**答** 令和5年に、現在の場所に建設する。

## どうなった

2023(R5)年度決算 【1億3,649万円】  
建設 1億2,618万円 施工監理 349万円

あなたが選んだ議員の仕事ぶりを見にきませんか？

次の定例会は12月6日（金）午前9時開会予定です。傍聴においでください。

## 編集後記

1999年9月定例会の後、議会広報「さくら通信」を創刊してから、年4回、議会の活動をお知らせしてきて100号を迎えました。32号から「議会だより」に改称しています。

毎号の紙面は、町民の皆さまに読んでもらえる議会だよりをめざして、工夫しながら編集してきています。また表紙や「わがまち人」「佐川に恋して」「地域でがんばる」などのコーナーでは町民のみなさんに参加して載っています。

引き続きまして「佐川に住んでよかった」と声広がる町づくりの一翼を担える紙面づくりに邁進して参ります。

ぜひ皆さまからも「議会だより」への忌憚のないご意見をお寄せください。

橋元 陽一

## 議会広報編集委員会

委員長	岡林 哲司
副委員長	山本 和輝
委員	橋元 陽一
委員	齋藤 光
委員	田村 幸生

※わかりやすい紙面に心がけています。読後のご感想、ご意見をお寄せください。

# ちいぽで がんばる

## 県立佐川高等学校

# 地域マネジメント部

地域を盛り上げる！  
地域と連携し、地域  
活性化に向けて「町歩  
きガイド」などに取り  
組んでいるユニークな  
佐川高校の地域マネジ  
メント部「地マネ」の  
活動取材しました。



地マネ・生徒会の役員さん5名に取材しました。

地マネはいつ・どのよう  
にして始まったのですか？

地マネは6年前に設立  
され、地域との交流を深  
めることを目的にスター  
トしました。

当時「さくらガールズ」  
というユニットを8名の  
生徒で結成し、カフェ運  
営や町歩きガイドなどの  
プロジェクトが始まりま  
した。

コロナ禍の中ではマス  
クの製作・販売にも挑戦  
し、その後部活動へと昇  
格しました。

現在、部員は27名に増  
え、「町歩きガイド」を  
主軸に、地域産品の販売  
や新商品の開発、町おこ  
しにつながるプロジェクト  
にも積極的に取り組ん  
でいます。

先輩から受け継いだ地  
域への想いと活動が「高  
知家おもてなし県民表  
彰」の受賞にもつながつ  
たと思います。

地域とつながる活動の  
魅力とは？

地マネは、「地産外商

プロジェクト」にも力を  
入れ、地域産品を全国へ  
発信しています。



さくらガールズのたろうトマト

11月9日には外商先で  
仕入れた北海道や沖縄の  
産品を、まきのさんの道  
の駅・佐川で販売を計画  
していますので是非お越  
しください。

また、町歩きガイドを  
通して地域の魅力を訪問  
者に伝える機会も多く、  
その活動を通じて地域の  
人々から「応援している  
よ！」という温かい声を  
いただくことが何よりの  
励みになっています。

地マネ部員でよかった  
ことはなんですか？

部活紹介の動画や友人  
の誘いで入部したが、地  
マネの活動を通じて人見  
知りや内気な自分を変え  
ることができました。

はじめはお客さんを前  
にして言葉が出てこな  
かったガイドや販売も、  
今は相手の眼を見ながら  
自信を持って話せます。



外国からの観光客の一  
団をガイドしたときは事  
前の準備から本番まで、  
慣れない英語での案内に  
苦勞をしましたが、ご好

評いただき本当にやりが  
いがありました。



今後どのような活動を  
していきたいですか？

町歩きガイドや商品販  
売など、様々な活動を通  
じて地域の人々と交流  
し、成長させていただき  
ました。

今後の目標は、日本国  
内だけでなく、海外への  
発信にも挑戦したい。予  
算などの課題はありますが  
、韓国や台湾などのア  
ジア圏への活動の展開を  
視野に入れて挑戦してい  
きます。

読者へのメッセージをお  
願います。

地域マネジメント部の  
活動は、私たちだけで成  
り立つものではありません。  
地域の方々の協力や  
応援があつてこそその活動  
です。

これからも、地域との  
つながりを大切にしながら、  
多くの人々に佐川町  
の魅力を伝えていきたい  
と考えています。よろし  
くおねがいます。



佐川高校の Instagram QR  
是非登録おねがいます。

あなたの周りで、佐川町の元気ののためにがんばっ  
ている「組織やグループ」をぜひ紹介下さい。